

第 2 回議会報告会実施結果報告書

1 開催日時・開催場所・参加者数

開催区	開催日時	開催場所	参加者数
八幡東区	平成 24 年 5 月 20 日（日） 15:00～17:00	レインボープラザ	約 100 名
門司区	平成 24 年 5 月 22 日（火） 18:30～20:00	門司赤煉瓦プレイス	約 80 名
若松区	平成 24 年 5 月 23 日（水） 18:30～20:00	若松市民会館小ホール	約 60 名

2 報告者

平成 24 年度予算特別委員会役職者

委員長	木村 優一	副委員長	野依 謙介
第 1 分科会 主査	濱野 信明	副主査	大石 正信
第 2 分科会 主査	戸町 武弘	副主査	白石 一裕
第 3 分科会 主査	成重 正丈	副主査	上野 照弘

3 実施内容

司会：野依 謙介

- (1) 平成 24 年度予算概要 (報告者：木村 優一)
- (2) 第 1 分科会審議報告 (報告者：大石 正信)
- (3) 第 2 分科会審議報告 (報告者：戸町 武弘、白石 一裕)
- (4) 第 3 分科会審議報告 (報告者：成重 正丈、上野 照弘)
- (5) 質疑応答

4 主な意見・要望等

(1) 八幡東会場

コムシティの駐車場の管理運営について、入札で業者が変われば、雇用はどう変わるのか。

市内すべての防犯灯を LED に変えるのか。

市立八幡病院の建替えについて、市立戸畑病院や若松病院のように売却は考えていないのか。

市営住宅の入居条件に町内会加入を義務付けられないか。

おでかけ交通の助成制度について、助成金を増やせないか。
高台にある住宅について、空き家が多く、取り壊すなど対策をお願いしたい。
バスの料金制度について、人が流動化し、市が活性化するような制度を考えて欲しい。

新サッカー場の建設は、最終的に大きな赤字を生むのではないか。
町内会の役員をやっているが、住んでいる人の情報がまったく入ってこなくなり困っている。

(2) 門司会場

受け入れをするがれきは、どういうものなのか。また、その内容を十分に説明しているのか。

北九州市は環境モデル都市というが、まちづくりをどのようにしようと考えているのか。

ひびきコンテナターミナルについて、あまり稼動していないのではないか。広域的な産業政策を、具体的に市長へ提案してもらいたい。

民生委員の活動支援の前に、実際に活動している福祉協力員に対し、もう少し重きを置いていただきたい。

がれきの受け入れについて、市として皆で議論し意見を聞く必要があるが、それが足りてない。一度踏みとどまって、体制を組み替えていただきたい。

サッカー場の建設はやめて欲しい。

(3) 若松会場

市営バスのダイヤ改正で不便を強いられている。空港など大きな観点だけでなく、身近な交通手段について配慮してほしい。

自治会の加入率の低下や高齢化について、抜本的に、長期的な観点から対策を考えて欲しい。

がれきの最終処分は若松で行うのか。また、最終的に放射能レベルの高いがれきを持ち込むのではないか。

ひびきコスモスグラウンドの砂が飛散して近隣住民は困っている。

5 報告会配布資料

別紙 1 参照

6 アンケート結果

別紙 2 参照

7 質疑・意見及びその回答

別紙 3 参照